令和8年度11月～3月　部活動の活動方針

千葉市立越智中学校
校　長　　安生　和明

教育目標	学校教育目標である「自ら学び、豊かな人間性を持つ、心身ともに健康な生徒の育成」の具現化に向けて、よりよい部活動運営を目指す。 部活動は、生徒がスポーツや文化および科学等に親しみ、学習意欲の向上や自己肯定感、責任化、連帯感、協調性の涵養に資するものとして、学校教育の一環として行われるものである。また、体力や技能の向上を図る以外にも、学級や学年を離れて仲間や指導者と密接に触れ合うことにより、好ましい人間関係の形成や社会性・公共性を身に付けるなど、生徒の多様な学びの場として、教育的意義が大きい。
部活動の基本方針	○スポーツ医・科学の見地からトレーニング効果を高めるには、休養を適切にとることが必要であることから、顧問は担当する部の特性等を踏まえ、できるだけ短時間に、合理的かつ効率的・効果的な活動を工夫する。 ○発達の個人差や成長期における体と心の状態等に関する正しい知識を得た上で指導する。 ○過度な練習がスポーツ障害や外傷のリスクを高めてしまうことを正しく理解し、過度な練習や行き過ぎた指導にならないよう十分注意する。 ○言葉の暴力を含む体罰の根絶を徹底する。また、パワーハラスメントやセクシュアルハラスメントによって人格や個人の尊厳を不当に傷つけることがないように併せて配慮する。 活動時間及び休養日の設定については、学期中、長期休業中のどちらも以下のとおりとする。 ○1日の活動時間は、月～金（祝日を含まない）は朝練習を含む1日2時間程度、休日（土日及び祝日）は3時間程度を基準とする。 ○週当たりの活動時間は、11時間程度の範囲内（朝練習や地域クラブ活動を含む）とする。活動時間とは、準備・後始末・昼食休憩等を除いた実際に活動（休憩時間を含む）している時間である。 ○週2日以上の休養日を設定する。月～金（祝日を含む）で1日以上、土日どちらかで 1日以上を休養日とすることを基準とする。 ○土日に2日間連続して大会等に参加した場合は、翌週の他の日に休養日を振り替える。 ○市教研の日は、市一斉休養日として設定し、朝練習も行わない。 ○生徒の学習時間の確保ができるよう、定期試験前5日間は部活動停止とする。ただし、大会等の場合は、校長の許可を得て活動する場合もある。 ○8月のお盆期間中と12月末から1月初めの年末年始はオフシーズン（部活動停止期間）とする。 ○顧問は、指導に当たる際、けが等の発生に十分注意し、生徒の安全・安心の確保を徹底する。また、けが等が発生した場合は迅速かつ適切に保護者や医療機関と対応し、管理職、養護教諭への報告・相談を行う。 ○顧問は、年間活動計画並びに毎月の活動計画を作成し、校長へ提出するとともに、生徒・保護者へ周知する。 ○顧問は、年度初めの保護者会で、学校全体の目標や方針、各部の目標や方針、計画等について説明し、理解を得ながら活動する。 ○教育委員会や近隣校と連携し、部活動の地域展開を進めていく。 ○「大会参加のため」の練習や練習試合として、2週間前から、土日連続しての活動を認める。その際は、「特別練習について」の案内を出し、保護者周知を図ること。また、休養日を振り替えること。